

ボールチェックバルブ

特長



■ 耐食性

プラスチック製ですので、海水・各種の酸・アルカリ・その他の化学薬品に対し、内部はもちろん外部からの腐食にも強い抵抗を有し、広い範囲の耐食性を発揮します。

■ 流量大

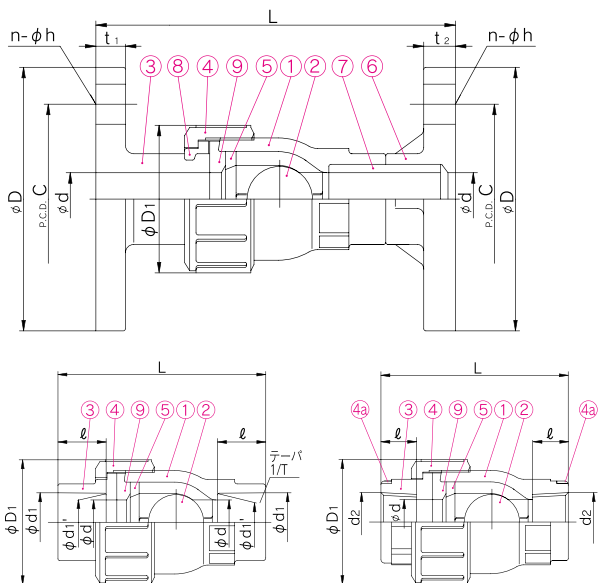
流路は流体抵抗の少ない構造であり、圧損の小さなバルブです。

■ 逆止性能

部品数が少なく接続箇所が1カ所のため、外部よりの応力の影響を受けにくいことと、仕上げ精度が高いことにより、逆流現象をシャットアウトします。

■ 軽量小型

軽量小型ですので狭い所にも取付が容易ですし、解体掃除が容易にできる構造になっています。



▼ 部品表

部番	名称	個数	材質
①	ボディ	1	U-PVC、C-PVC、PP、PVDF
②	ボール	1	U-PVC、C-PVC、PP、PVDF
③	ボディキャップ	1	U-PVC、C-PVC、PP、PVDF
④	キャップナット	1	U-PVC、C-PVC、PP、PVDF
⑤	ストップリング(A)	1	U-PVC、C-PVC、PP、PVDF
⑥	TSフランジ	1	U-PVC、C-PVC、PVDF
⑦	パイプ	1	U-PVC、C-PVC、PVDF
⑧	ストップリング(B) ²⁾	1	PVDF
⑨	シート	1	EPDM、FKM、その他
④a	リング ¹⁾	2	SUS304

(注) 1. 1)はC-PVCのねじ込み形の15mm~25mmに使用します。
 2. 2)はフランジ形の場合にのみ使用します。
 3. PP製のフランジ形は製作致しません。

▼ 寸法表

単位:mm

呼び径 mm inch	d	D ₁	フランジ形								ソケット形								ねじ込み形			
			JIS 10K				L				U-PVC、C-PVC				PP、PVDF(DIN)				d ₂	ℓ	L	
			D	C	n	h	U-PVC C-PVC	PVDF	t ₁	t ₂	d ₁	ℓ	1/T	L	d ₁	d ₁ '	ℓ	L			U-PVC C-PVC	PP PVDF
15 1/2	15	48	95	70	4	15	131	135	12	14	22.11	20	1/34	89	19.50	19.30	14	78	Rc1/2	15	80	78
20 3/4	20	60	100	75	4	15	156	156	14	15	26.13	24	1/34	106	24.50	24.30	16	90	Rc3/4	17	95	92
25 1	25	70	125	90	4	19	169	167	14	15	32.16	27	1/34	117	31.50	31.30	18	99	Rc1	20	105	102
40 1 1/2	40	96	140	105	4	19	214	200	16	16	48.21	37	1/37	162	49.45	49.20	23	135	Rc1 1/2	25	141	137
50 2	51	106	155	120	4	19	244	224	16	20	60.25	42	1/37	189	62.50	62.10	27	160	Rc2	28	165	160
80 3	78	152	185	150	8	19	310	291	18	22	89.60	64	1/49	277	89.20	88.85	35	217	Rc3	35	222	216
100 4	100	210	210	175	8	19	397	364	18	22	114.70	84	1/56	376	109.05	108.56	41	291	Rc4	45	308	301

(注) 上記以外の接続規格も供給可能です。

■ 使用上の注意

- バルブボディに表示された矢印を、流体の流れ方向に合わせるように配管をしてください。
- 流体の流れが激しく乱れるラインでのご使用は避けてください。バルブ内部でボールの揺動が発生し、破損させる恐れがあります。
- 流体の流れの不安定なポンプの近辺ではAVシングチェックバルブをご使用ください。

ボールチェックバルブ材質・使用温度 (注) 耐薬品性については、弊社営業所へお問い合わせください。

材質	使用温度範囲	接続型式	最高許容圧力(常温) MPa[kgf/cm ²]	
			15mm~50mm	80mm~100mm
硬質塩化ビニル(U-PVC)	0℃~ 50℃	フランジ形(JIS 10K, 5K)、 ソケット形、 ねじ込み形	1.0{10.2}	0.7{7.1}
耐熱塩化ビニル(C-PVC)	0℃~ 90℃		1.0{10.2}	0.7{7.1}
ポリプロピレン(PP)	-20℃~ 80℃		1.0{10.2}	0.7{7.1}
弗化ビニリデン(PVDF)	-20℃~100℃		1.0{10.2}	0.7{7.1}

(注) 最高許容圧力は水撃圧を含んだ圧力です。最高許容圧力を超えて使用しないでください。
 ● 温度別、材質別許容圧力については、当カタログ67ページを参照ください。